

認知症であってもなくても…

問▶高齢福祉課(☎71)2264)

自分らしく暮らすために

9月21日は世界アルツハイマーデー

人は年を重ねると、認知症になる可能性が高くなります。ただ、認知症になったからといっても全てのことができなくなるわけではなく、周囲の理解や支援があれば、できることを続け、自尊心を保ちながら暮らすことができます。周囲の人が認知症への理解を深め、生活のあらゆる場面で普通に暮らし続けるための障壁(バリア)を減らす『認知症バリアフリー』を進めていくことが大切です。

本市は、認知症の人にやさしいまちを目指し、以下のイベント・講座等を開催しています。

認知症サポーター養成講座

認知症の症状や本人の気持ち、接し方等を学びます。認知症を理解し、温かく見守り支援する人(サポーター)を一人でも多く増やす講座です。



- 日時 9月21日(木)午前10時～11時30分
- 場所 アンフォーレエントランス
- 講師 キャラバン・メイト
- 定員 20人(先着)
- その他 受講者には「オレンジリング」を進呈。認知症サポーターのためのステップアップ講座を10月に開催(全2回) ※詳細は本紙9月号で掲載予定。
- 申込み 8月8日(火)から直接又は電話で総合福祉センター(☎(77)7888)へ



<受講者の声>



小学生

認知症の事や、認知症の人にどんな事をすればいいのか、たくさん知ることができて、認知症の人じゃなくても人には優しくしないといけないんだと、改めて思いました。



中学生

認知症は接し方次第で進行をゆるやかにすることができると分かったので、他人事とは思わずに正しい接し方を忘れないようにしたいです。



社会人

祖母が認知症ですが、どう受け答えるのが本人にとって良いのか分かりませんでした。講座を受講したことで対応の仕方が分かって良かったです。

おれんじフェスタ2023 ～みんなで知ろう100人100色の認知症～

『認知症バリアフリー』について、一緒に考えましょう！

- 日時 9月2日(土)・21日(木)いずれも午前10時～午後4時
- 場所 アンフォーレエントランス
- 内容 体験・ものづくりコーナー➡バルーンアート、缶バッチ、プラバン、〇〇をさがせ、認知症クイズ、フォトブース等
物販コーナー➡認知症の人が作るおにぎり、お菓子等





健康・福祉

障害者世帯のNHK受信料が全額又は半額免除に

障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)所持者がいる世帯で、各免除基準を満たす場合は、手続きによりNHK受信料が全額又は半額免除されます。

内障害者手帳所持者のいる世帯全員が市民税非課税⇒NHK受信料の全額免除

世帯主がNHK契約者であり、かつ次の①か②のいずれかに該当⇒NHK受信料の半額が免除

①世帯主が視覚障害者又は聴覚障害者

②世帯主が身体障害1・2級、療育A判定、精神障害1級いずれかの障害者手帳所持者

他●継続して免除を受ける場合は、毎年確定申告又は市民税・県民税申告が必要です

●免除理由が消滅した場合(障害者手帳所持者が亡くなった、障害者手帳を返還した等)は、NHK名古屋放送局視聴者リレーションセンター(☎052(952)7268/FAX 052(952)7067)へ連絡してください

●免除理由が変更となった場合(世帯員の所得が増えて市民税が課税されることになり、全額免除から半額免除へ切り替える等)はNHK名古屋放送局視聴者リレーションセンターへ連絡の上、障害福祉課に再申請してください

申障害者手帳所持者又はその家族が手帳と印鑑を持って障害福祉課へ

問障害福祉課(☎(71)2225)

献血にご協力ください

時8月13日(日)午前9時～正午 **場**北部公民館

対採血基準を満たす体重50kg以上の男性(17～69歳)及び女性(18～69歳)
※65～69歳の人は、60～64歳に献血の経験がある人のみ。

他400ml献血のみ実施

問保健センター(☎(76)1133)

新たにおたふくかぜ・带状疱疹の任意予防接種費用の助成を開始します

時助成開始日⇒9月1日(金)

※9月1日より前に接種を受けている場合は対象外。

助成券申請開始日⇒8月1日(火)(8月31日(休)以降、順次発送。発送まで1週間程度かかる場合がありますので、早めに申請してください)

他助成を受けるには、接種時に助成券を医療機関の窓口へ提出する必要があります。

※市内医療機関で接種する場合は、接種費用と助成額の差額を医療機関の窓口で支払ってください。

※詳細は市HPを確認してください。

申市HPから電子申請又は必要書類を持参か

電話(带状疱疹のみ)・郵送で保健センター(☎(76)1133/〒446-0045横山町下毛賀知106-1)へ



おたふくかぜ



带状疱疹

おたふくかぜ

場市内指定医療機関

※都合により市外医療機関で接種する場合は接種後に接種費用を助成します。

内助成額及び回数⇒2000円(各対象時に1回)

対①1歳以上2歳未満の子 ②平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの子(今年度中に6歳になる子(年長児))

他令和4年9月以降生まれの子には1歳になる前月末頃に助成券を送付しますので、申請の必要はありません

申接種を希望する以下の子の保護者は助成券の申請(上記参照)が必要です。

●対象者①のうち、令和4年8月31日以前に生まれた子でおたふくかぜワクチンの接種を受けていない子

●対象者②のうち、今年度中に接種を受けていない子

带状疱疹

場市内指定医療機関

内対象ワクチン・助成額等⇒下表のとおり

対象ワクチン	助成額	助成回数
水痘ワクチン(生ワクチン)	3000円以内	1回
带状疱疹ワクチン(不活化ワクチン)	7000円以内/回	2回まで(1回目接種後の2～6カ月以内に2回目接種)

※助成を受けられるのは生涯で一度のみです。

※医療機関ごとに接種費用や取り扱いワクチンが異なります。事前に医師と相談の上、接種するワクチンを決めてから申請してください。

※必ず助成券を受け取ってから医療機関で接種を受けてください。

対申請日から接種日において、安城市に住民登録のある50歳以上

「事業所紹介の会」 障害福祉サービスを知って活用してみませんか

「働きたいけど一歩が踏み出せない」「卒業後の進路で悩んでいる」等、18歳以上の障害のある人の就労や、日中を過ごすことができる障害福祉事業所を紹介します。

※各事業所のブース有。

※詳細はQRコード参照。

時 9月6日(水)午前9時20分～午後0時10分

場 総合福祉センター

問 障害福祉課(☎71)2259)



50代から若返る♪魔法のセルフリンパケア体験講座

時 9月1日(金)・22日(金)、10月6日(金)・27日(金)午前10時～11時30分

場 安祥閣

講 田中三咲氏(キレイと笑顔を届けるセルフケアマスター講師)

対 女性

定 20人(先着)

¥ 各800円

他 複数回の参加可

申 8月5日(土)午前9時から電話で安祥閣(☎74)3333)へ

精神保健福祉家族教室

内時講 第1回「精神疾患におけるお薬の飲み方や副作用について」→9月13日(水)午後1時30分～3時30分/刈谷病院薬剤科薬剤師

第2回「精神障害における福祉サービス・制度について知ろう」→9月28日(水)午前10時～正午/相談支援事業所「ひだまり」相談支援専門員

場 衣浦東部保健所(刈谷市大手町)

対 精神障害者の家族

定 20人(先着)

申 8月21日(月)から各回開催日の1週間前までに電話で衣浦東部保健所健康支援課(☎21)9337)へ

あんじょう健康大学 第1・2講

内時講 第1講「睡眠とメンタルヘルス～良い睡眠をとるためのポイント～」→9月2日(土)午後2時～3時/異あさみ氏(人間環境大学大学院看護学研究科教授)

第2講「誰でもわかる簡単な歯周病予防」→9月11日(月)午後2時～3時/松永真樹英氏(松永歯科クリニック院長)

場 保健センター 対 市内在住、在勤、在学者

定 各60人(先着)

申 第1講→8月9日(水) 第2講→8月16日(水)から直接か電話又はファクスでページ上部の共通申込事項を保健センター(☎76)1133/FAX(77)1103)へ
※あいち電子申請・届出システムからも申込可。

※未就学児の無料託児を希望する人及び手話通訳・要約筆記が必要な人は、各開催日の2週間前までに申し込んでください。



若年がん患者の在宅療養費用の助成

若年の末期がん患者が、住み慣れた自宅等で日常生活を送ることができるよう、在宅における療養費用の一部を助成します。

内補助対象→介護保険制度に準ずる在宅サービス、福祉用具の貸与、福祉用具の購入に係る費用
※令和5年4月1日以降かつ末期がんと診断された月以降に利用したサービス等が対象。

※他の制度において同等の補助又は給付を受けていないこと。

補助金額→1カ月につき補助対象となるサービスにかかった費用の9割(千円未満は切り捨て。上限5万4000円)

対 以下全てに当てはまる人、又はその介護者

●サービス利用時に40歳未満の市内在住者

●末期がんであることを医師が認め、在宅生活への支援及び介護が必要な人

申 必要書類を市HPで確認の上、サービスの利用等をした日から1年を経過する日の属する月の末日までに、持参か郵送(必着)で保健センター(〒446-0045横山町下毛賀知106-1)へ

問 保健センター(☎76)1133)



がんサポートほっとライン

県では、がん患者と家族を対象とした電話相談を行っています。

ほっとライン→☎052(684)8686

受付日時→毎週(水)月、月2回(土)午前10時～正午(受付は午前11時30分まで)、午後1時～4時(受付は午後3時30分まで)

※予約を推奨。予約はNPO法人ミーネット事務局(☎052(252)7277)へ。

問 県健康対策課がん対策グループ(☎052(954)6326)



高齢者向けスマホ講座

内 PayPay等のコード決済について学ぶ

日程	場所
9月1日(金)	安祥福祉センター
9月6日(水)	桜井福祉センター
9月7日(木)	総合福祉センター
9月12日(火)	作野福祉センター
9月15日(金)	中部福祉センター
9月19日(火)	西部公民館
9月28日(木)	明祥プラザ
9月29日(金)	北部福祉センター

※時間はいずれも午前10時～正午
又は午後1時30分～3時30分。

対 市内在住の概ね60歳以上

定 各10人(先着)

持 スマートフォン

申 8月4日(金)からの午前10時～午後3時に電話でエイムズエー(株)
(☎080(1389)2090) 又は(☎090(6922)4523)へ

問 経営情報課(☎(71)2207)

衣浦東部保健所の相談・検査

場 衣浦東部保健所(刈谷市大手町)

こころの健康医師相談(予約制)

時 9月6日(水)午後2時～4時

申 9月5日(火)正午までに同所健康支援課(☎(21)9337)へ

栄養相談・歯科相談(予約制)

時 9月13日(水)午前9時～11時30分

申 同所健康支援課(☎(21)9338)へ

HIV・梅毒・肝炎検査

時 毎週(火)午前9時～11時

※HIV・梅毒検査は8月7日(月)・21日(月)午後6時～7時も実施。

問 同所生活環境安全課(☎(21)4797)

骨髄バンクドナー登録(予約制)

時 毎週(火)午前9時～11時

申 同所生活環境安全課(☎(21)4797)へ

検便・水質・食品検査(有料)

電話で問い合わせてください。

申 同所試験検査課(☎(21)9353)へ

シニア介護予防講座「シニアのための脳トレピアノ®」

時 8月17日(木)・31日(木)、9月14日(木)、10月5日(木)・12日(木)・26日(木)午後1時30分～3時(全6回)

場 総合福祉センター

内 講師指導のもと、グループで楽しくピアノを演奏

講 若井真理氏(ピアノゆうゆう塾®Executive認定講師)

対 市内在住の概ね65歳以上のピアノ初心者(未経験者も可)

定 6人(抽選)

¥ 1回300円(キーボードレンタル代。キーボードを持参する場合は不要)

他 抽選結果は8月15日(火)以降に全員に連絡

申 8月4日(金)～12日(土)に直接か電話で社会福祉協議会地域福祉課(☎(77)7896)へ

新型コロナウイルス感染症に関する市からのお知らせ

お知らせする内容は7月13日時点の情報です。最新情報は市HPを確認してください。

◆新型コロナウイルス感染症の予防について

例年、8月は感染者が増加する時期です。手洗い等の手指衛生や換気等の基本的感染対策を心がけましょう。

発熱等の症状がある場合は、国が承認した抗原定性検査キットで検査をしましょう。陽性で症状が軽い場合は自宅で療養しましょう。症状が重い人、高齢者等、重症化リスクが高い人は、身近な医療機関に連絡しましょう。



新型コロナウイルス感染症について

■新型コロナウイルス感染症の受診・相談窓口

愛知県新型コロナウイルス感染症健康相談センター(衣浦東部保健所) ☎(22)1699

受付：平日午前9時～午後5時30分



◆ワクチン接種について

現在以下の接種を実施しています。接種希望者は接種を受けてください。

- 65歳以上の人、5～64歳の基礎疾患等を有する人、医療従事者等へのオミクロン株対応2価ワクチン接種(令和5年春開始接種)
- 5～11歳の人へのオミクロン株対応2価ワクチン接種
- 生後6カ月以上の人への初回接種

※詳細は市HPを確認してください。



ワクチン接種について

■接種券や接種医療機関等に関する問合せ

安城市新型コロナワクチン接種コールセンター ☎(91)3567

受付：平日午前8時30分～午後5時15分

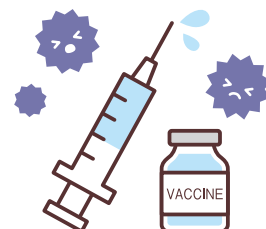
■接種後の副反応等に関する相談窓口

愛知県新型コロナウイルス感染症

健康相談センター ☎052(954)6272

受付：平日午前9時～午後5時30分

上記以外の時間帯は☎052(526)5887へ



妊娠判定に係る初回産科受診費用の助成

低所得妊婦に助成します。

内助成金額→妊娠判定に係る産科受診費用(診察、尿検査及び超音波)上限1万円

対令和5年4月1日以降に妊娠判定を受けた、以下のいずれかに当てはまる人

- 市民税非課税世帯に属する人
- 生活保護受給世帯に属する人

申妊娠判定のために産科を受診した日から6カ月以内に、申請書と妊娠判定のための受診費用の領収書及び明細書等必要書類を持って、保健センターへ

※詳細は市HPを確認してください。



問保健センター(☎(76)1133)

各種福祉手当を受給している人は所得状況届の提出を

在宅重度障害者手当、特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当、経過福祉手当の所得状況届の提出をお願いします。

在宅重度障害者手当を受給している人には7月下旬に、他の手当を受給している人には8月上旬に関係書類を送付します。以下提出期間中に提出してください。

提出がない場合、手当の受給ができなくなりますのでご注意ください。

＜所得状況届提出期間＞

在宅重度障害者手当受給者→8月1日(火)～8月31日(木)

特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当、経過福祉手当の各受給者→8月10日(木)～9月11日(月)

問障害福祉課(☎(71)2225)



子育て・青少年

令和5年度就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

中学校卒業程度認定試験とは、病気等やむを得ない事由によって保護者が義務教育諸学校に就学させる義務を猶予又は免除された子等に対して、中学校を卒業した人と同等以上の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。合格した人には高等学校の入学資格が与えられます。

時試験日→10月19日(木)

内試験科目→国語、社会、数学、理科、外国語(英語)

試験会場→各都道府県教育委員会の推薦等により、文部科学省において決定する

対以下の①～④のいずれかに該当する人

- ①就学義務猶予免除者である人又は就学義務猶予免除者であった人で、来年3月31日までに満15歳以上になる人
- ②保護者が就学させる義務の猶予又は免除を受けず、かつ、来年3月31日までに満15歳に達する人で、その年度の終わりまでに中学校を卒業できないと見込まれることについてやむを得ない事由があると文部科学大臣が認めた人
- ③来年3月31日までに満16歳以上になる人(①・④を除く)
- ④日本の国籍を有しない人で、来年3月31日までに満15歳以上になる人

申9月1日(金)までに認定試験願書等の必要書類を簡易書留(消印有効)で文部科学省へ
※受験案内・願書等は都道府県教育委員会で購入してください。
※詳細は同省HPを確認してください。

問学校教育課(☎(71)2254)

多文化子育てサロン

時9月2日(土)午後1時～3時

場市役所さくら庁舎

内外国人の親子向け子育てサロンで、普段の生活で困っていることをみんなで話し合います

対外国にルーツをもつ親子、外国人と交流したい日本人親子

問市民協働課(☎(71)2218)



児童扶養手当、市・県遺児手当のお知らせ

◆現況届(児童扶養手当・市遺児手当)・所得状況届(県遺児手当)を提出してください

ひとり親家庭等の手当受給者へ(支給停止している人を含む)、7月末に現況届・所得状況届を送付します。8月31日(木)までに子育て支援課へ提出してください。提出がない場合、手当の受給ができません。

※市遺児手当現況届は、義務教育修了後の児童を監護・養育している受給者のみ提出が必要です。

◆児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書(就労状況等の届け出)を提出してください

児童扶養手当の受給開始後5年を経過した人等は、児童扶養手当現況届の手続きの際に、児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書(就労状況等の届け出)が必要です。6月下旬に対象者へ届出書類を送付しましたので、8月31日(木)までに子育て支援課へ提出してください。提出がない場合、児童扶養手当額が2分の1に減額されます。



問子育て支援課(☎(71)2229)